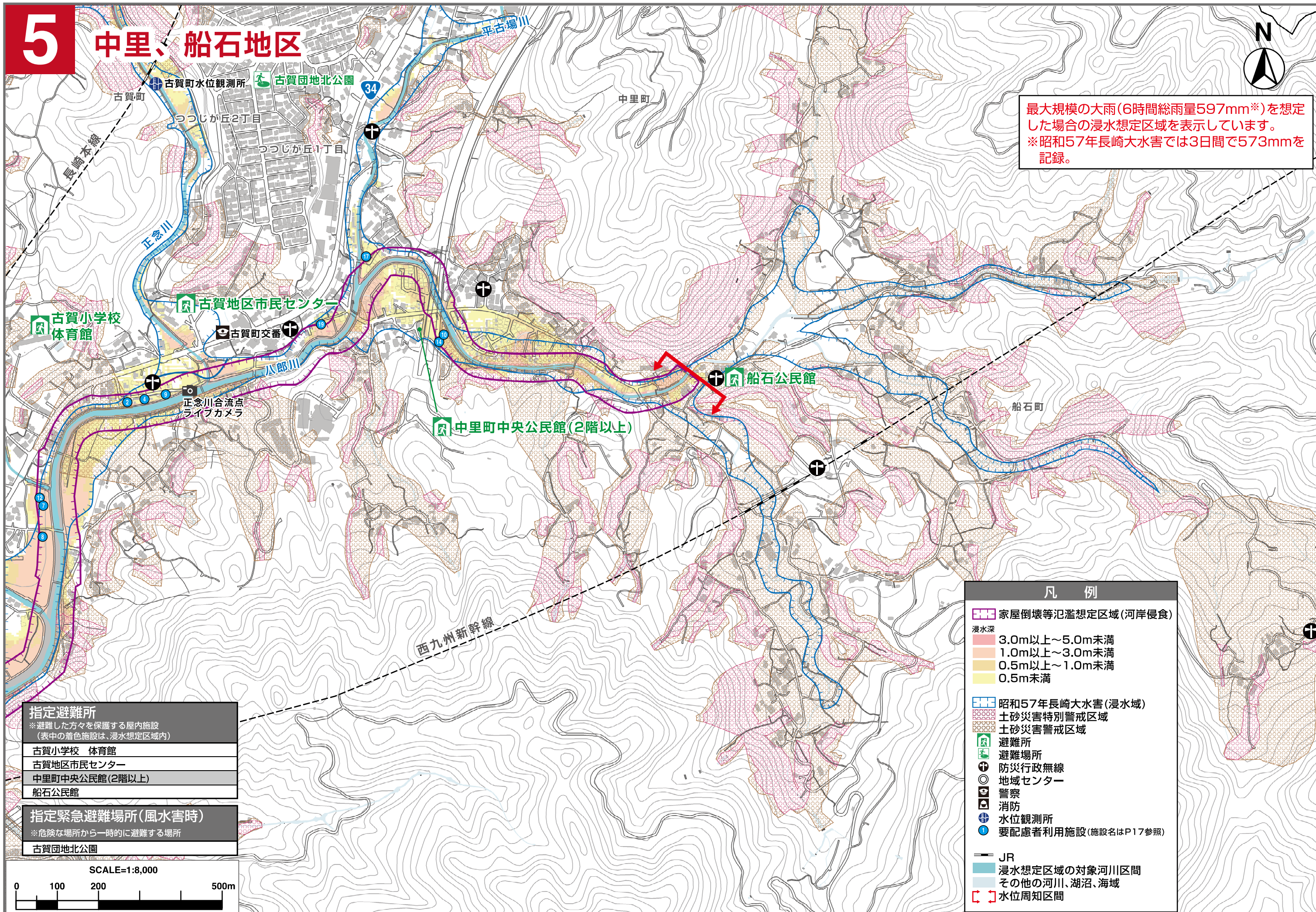




最大規模の大雨(6時間総雨量597mm※)を想定した場合の浸水想定区域を表示しています。
※昭和57年長崎大水害では3日間で573mmを記録。



- 指定避難所**
※避難した方々を保護する屋内施設
(表中の着色施設は、浸水想定区域内)
- 古賀小学校 体育館
 - 古賀地区市民センター
 - 中里町中央公民館(2階以上)
 - 船石公民館
- 指定緊急避難場所(風水害時)**
※危険な場所から一時的に避難する場所
- 古賀団地北公園

- 凡例**
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)
 - 浸水深
 - 3.0m以上~5.0m未満
 - 1.0m以上~3.0m未満
 - 0.5m以上~1.0m未満
 - 0.5m未満
 - 昭和57年長崎大水害(浸水域)
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
 - 避難所
 - 避難場所
 - 防災行政無線
 - 地域センター
 - 警察
 - 消防
 - 水位観測所
 - 要配慮者利用施設(施設名はP17参照)
 - JR
 - 浸水想定区域の対象河川区間
 - その他の河川、湖沼、海域
 - 水位周知区間

※ハザードマップは、八郎川水系八郎川、平古場川、正念川、松原川、間の瀬川、千間田川、清水川、現川川、中尾川の氾濫により想定される浸水を示したものであり、この区域外においても浸水が発生する場合や、想定される実際の浸水深と異なる場合があります。

※このマップには最大規模の大雨が発生した際に避難可能な避難所(建物)・避難場所(広場)を掲載しております。